

| | | | | | | | |
|--------------|--|---|-----------|------|----------|------|----|
| 科目区分 | 統合分野 | | 科目番号 | 1301 | 曜日時間 | 金曜日 | |
| 授業科目 | 看護管理・医療安全 | | | | | | |
| 単位数 | 1 単位 | 時間 | 30 時間 | 開講時期 | 3年次前期 | 授業形態 | 講義 |
| 担当教員 | 武田 愛 ・ 海蔵 章代 | | | | | | |
| 授業目的 | 1. チーム医療における他職種との協同の中で、看護職としてのリーダーシップおよびメンバーシップについて学び、看護をマネジメントできる基礎的能力を養う。 2. 医療安全及び医療事故防止策を学び、医療安全に対する基礎的知識を学ぶ。 | | | | | | |
| 中核 | 医療事故の防止 | | | | | | |
| 授業目標 | 1. 看護管理における看護としてのマネジメントが理解できる。 2. マネジメントに必要な知識と技術が理解できる。 3. 看護管理に期待されるリーダーシップが理解できる。 4. 医療事故回避のための方法とルールを遵守する必要性を理解できる。 5. 看護業務における医療事故の発生要因と防止対策の方法を理解できる。 6. 対象に日常生活における危険を回避するための方法を考えることができる。 | | | | | | |
| 授業の内容と方法 | 回 | 授業内容 | 授業方法 | 時間 | 担当 | 備考 | |
| | 8 | I. 看護を取り巻く医療の動向 II. 看護管理の概念 III. 看護管理の実際 目標管理・看護の質と評価・人材管理と人材育成 看護業務管理 看護職員の労働安全衛生・労働条件調整 医療安全管理体制の整備 看護の経営参画 IV. 看護管理とマネジメント マネジメントに必要な知識と技術 リーダーシップとメンバーシップ V. 他職種との連携 VI. まとめ・評価 | 講義 | 16 | 武田 愛 | | |
| 実務歴有 | 看護師 | | | | | | |
| 講義への反映 | 看護管理実践を通して看護管理に関心が持てるよう講義を展開する | | | | | | |
| 授業の内容と方法 | 8 | I. 医療事故とは 医療安全施策と医療の質の評価 II. 医療事故のメカニズム 看護における安全対策 看護事故の種類と安全対策 看護と法による規制と安全 看護事故の種類と安全対策 事故発生時の看護師の対応 III. 事故事例から防止策の検討 注射・輸血・経管栄養・転倒転落・誤飲・異食 入浴中の事故 IV. 看護学生の実習と安全対策 V. まとめ・評価 | 講義 ワーク | 16 | 海蔵 章代 | | |
| | 実務歴有 | 看護師 | | | | | |
| 講義への反映 | 医療安全の実務を通して書学者が医療安全に関心が持てるよう講義を展開する | | | | | | |
| 終了後課題 | 事例に対するKYTレポート | | | | | | |
| 評価計画方法 | 筆記試験・授業態度 | | | | | | |
| テキスト 参考図書 | 上泉 和子著：看護の統合と実践①看護管理，医学書院 川村 治子著：看護の統合と実践②医療安全，医学書院 | | | | | | |
| 備考 | リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること | | | | | | |